

さあ、
始めましょ。

和装への新たな興味が広がっています。



おかげさまで、2016年12月期決算は、
連結経常利益前期比55.6%増と大幅な増益となりました。
前々期に断行した、営業拠点の統廃合による経営資源の集中が、
結果として実を結び、企業体質を「筋肉質」にしつつあると考えております。

2017年は、この体質を進化させ、生かすための施策を実行しています。

2020年のオリンピックにむけ、和装への関心が高まることは
容易に予想されますし、経済産業省主導による「きもの日」の制定や
当社も一翼を担っている、和装を世界遺産にする運動の高まりは、
外部要因として、大きな追い風になります。

その風を捉え、業績に結びつけていくことが、大きな課題ですし、
それが可能な企業体質になりつつあることを確信しております。

2017年は、株主様のさらなる期待に応えられるものと考えています。

2017年3月

日本和装ホールディングス株式会社

代表取締役社長

吉田重久



さあ、
始めましょう。

2016年12月期
損益計算書 [連結]

わずかながら減収となったものの大幅増益。
企業体質の「筋肉質」化が結果しました。

(単位：百万円)

連結

項目	2016年12月期			2015年12月期
	①実績	前年差異 (①-②)	前年比	②実績
売上高	4,841	△137	97.2%	4,978
売上総利益 (売上総利益率)	4,364 (90.1%)	△88 (-)	98.0% (-)	4,452 (89.4%)
販売費及び 一般管理費	4,040	△171	95.9%	4,211
営業利益 (営業利益率)	323 (6.6%)	82 (-)	134.0% (-)	241 (4.8%)
経常利益 (経常利益率)	250 (5.1%)	90 (-)	156.2% (-)	160 (3.2%)
当期利益	174	103	245.0%	71

さあ、
始めましょう。

企業体質のさらなる強化で、 安定的な利益の維持へ。

(単位：百万円)

項目	2016年12月期 通期実績	2017年12月期 通期計画※
売上高	4,841	5,000
売上総利益 (売上総利益率)	4,364 (90.1%)	— (—)
販売費及び 一般管理費	4,040	—
営業利益 (営業利益率)	323 (6.6%)	330 (6.6%)
経常利益 (経常利益率)	250 (5.1%)	260 (5.2%)
当期純利益	174	150

※2017年12月期の通期計画は、2017年2月13日発表数値によるものです。今後の業績推移に応じて、修正の必要が生じた場合は速やかに公表いたします。

さあ、
始めましょう。

話題の女優、米倉涼子さんを イメージキャラクターに起用。

2017年4月まで新規申込みを受付予定の「新・きもの着付け教室」(次ページ参照)の募集イメージキャラクターに「米倉涼子さん」を起用しました(秋も引き続き予定)。ご存知のとおり、米倉さんは、昨年話題となり高視聴率をマークしたドラマに主演。まさに旬の女優さんです。新しい和装のすばらしさが、イメージできる女優さんです。

なお、2017年12月期の新規募集のための年間広告宣伝費は、媒体選択の効率化等により前年比で10%程度のダウンを見込んでいます。



●昨年比で1.5倍程度の進捗です。

テレビCMの開始時期などが違うため、正確な昨年比は確定しておりませんが、春の新規応募人数は、昨年より1.5倍程度のペースですすんでいます。

さあ、
始めましょう。

「無料きもの着付教室」から 「新・きもの着付け教室」へ。

2017年1月にスタートした春の教室募集から、ネーミングを「新・きもの着付け教室」に変え、全15回だったカリキュラムを6回と大幅に短縮して、リニューアルをいたしました。このリニューアルが好影響し、前ページで記載したように、申込み数は大幅に増えています。

●全6回は「忙しい現代」と「和装を取り巻く環境」を反映したものです。

親から子へという和装文化の伝達が途切れつつある今、まず、自分できものを着られる喜びを体感していただくことが重要で、その目的のために、忙しい現代にあわせ6回としました。その後、ステップアップが可能な教室を連続的に企画し、販売機会の確保と、運営の効率化を目指しています。



教室は3～6名の少人数制。40、50代を中心に、20代～70代と幅広い方が通われています。この春は全国約400教室で募集中です。

【カリキュラム】

受講ガイダンス
(カリキュラムや持ちものについてのご説明)

1 半衿の付け方と長襦袢の着方

2 お出かけまで
15分のための「きものの着方」

3 お出かけまで
15分のための「袋帯の結び方」(1)

4 お出かけまで
15分のための「袋帯の結び方」(2)
／懇親会

5 コーディネート体験会&販売会

6 お出かけまで
15分のための「おまとめ編」

6回の講義終了後は「ご招待される側の着方」「大人の浴衣と半幅帯の着こなし」などステップアップのための講義もご用意しています。

さあ、
始めましょう。

●PRテーマは「早くてきれいでカンタンに」お出かけまで15分!

自分で着付けをしてお出かけする機会が増えないと、和装品の需要につながりません。着付けに数時間もかかってしまえば、おのずと和装の機会が減ってしまい、二次的なきもの離れが起ころうとします。当社では独自のベルトを使った着付け方を提案しており、カリキュラムの最初からこの着付け方を統一して教え、言葉通り「お出かけまで15分」を目指していただけます。

15分で完成するスピードだけでなく、ベルト3本をつかう日本和装の着付けは「苦しくないのだから着ていてとてもラク」と定評があります。

お出かけまで
15分!



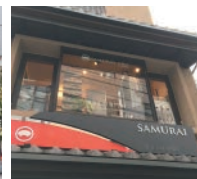
さあ、
始めましょう。

「男きもの」をブームに。

4年目を迎える「男きもの専門店 SAMURAI」を中心に2017年度も引き続き、当社グループ全体で「男きもの」にブームを起こすためのPR活動、販促活動を続けていきます。

●男きもの専門店 SAMURAI

銀座歌舞伎座前、京都南座近くに2つの専門店を展開。来店数、売上げともに伸びています。



●毎年11月11日は「サムライの日」

一般社団法人日本記念日協会に登録済。毎年、同日には全国からたくさんのきもの姿の男性が集い、「大サムライ会」を開催しています。



●黒紋付をニッポンの最高礼装に

日本人がもっとも似合い、フォーマルシーンの品格をあげる黒紋付が、日本の最高礼装と位置づけられるために活動しています。写真は毎年年初に実施している「黒紋付会」です。



和装を世界遺産(無形文化遺産)に。

NPO 法人和装を世界遺産にするための全国会議と連動し、さらに同様の動きをしている団体とも積極的に情報交換しながら「和装」をユネスコ無形文化遺産(通称、世界遺産)にするための活動を続けています。

●世界遺産号の全国キャラバンを続けています

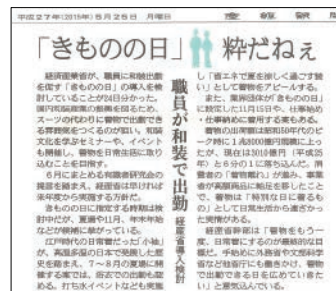
機運を盛り上げるために、世界遺産号を全国に派遣。顧客、生産者などの目にふれ、意識を高める一助にしています。



無形文化遺産登録への署名活動

●「きもの日」制定とPRを側面支援

一昨年は、経済産業省が「きもの日」制定へというニュースが流れ、当社の株価がストップ高になったことは記憶に新しいものがあります。着付けを教え、和装品の流通を促すという当社のビジネスモデルにおいて「きもの日」は好要因ですので、制定、PRを支援していきます。



さあ、始めましょう。

株主の皆さまのご支援に感謝し、株主優待制度を実施しています。

12月末日の株主名簿に記録された株主さまに対し、保有株式数に応じて以下の優待を進呈いたします。



保有株式数	優待内容
500株以上 1,000株未満	きものメンテナンス券(5,000円相当) 1枚
1,000株以上 3,000株未満	きものメンテナンス券(5,000円相当) 2枚
3,000株以上 5,000株未満	きものメンテナンス券(5,000円相当) 3枚
5,000株以上	きものメンテナンス券(5,000円相当) 4枚

※2016年12月に株主優待制度を変更いたしました。株主の皆様に対する利益還元の公平性の観点から慎重に検討した結果、配当金による利益還元をより充実させていきます。

さあ、始めましょう。

会社概要

商号	日本和装ホールディングス株式会社
本社所在地	東京都千代田区丸の内1-2-1 東京海上日動ビルディング新館6F
営業拠点	東京、新宿、さいたま、千葉、横浜、静岡、 浜松、名古屋、大阪、神戸、岡山、広島、高松、福岡
設立	1986年7月
役員構成	代表取締役社長 吉田 重久 専務取締役 藤永 新一 取締役 菅野 泰弘 取締役 道面 義雄 社外取締役 岡田 晋 社外取締役 片山 昌憲 常勤監査役 小田 孝志 監査役 二反田 友次 監査役 三好 豊
事業内容	・「日本和装」「糸の匠センター」「日本和裁技術院」 「きものリフレッシュセンター」の運営 ・販売促進代理業 ・和装、縫製の教育指導 ・和服及び和装品の売買契約の仲介業務 ・着物の仕立て、縫製業 ・着物のメンテナンス業 ・和装小物の研究開発及び販売
許認可	一般労働者派遣事業／般13-303316 有料職業紹介事業／13-ユ-303816
資本金	459,634,444円
加入団体	経団連（一般社団法人日本経済団体連合会）

取引銀行	三井住友銀行、三菱東京UFJ銀行、りそな銀行、みずほ銀行
主な取引先	となみ織物株式会社、株式会社長嶋成織物、 京商株式会社 他
監査法人	有限責任監査法人トーマツ
主幹事証券会社	野村證券株式会社
顧問弁護士	吉峯総合法律事務所 星野健秀法律事務所
後援団体	本場大島紬織物協同組合 本場奄美大島紬協同組合 米沢織維協議会
関係会社	株式会社はかた匠工芸 織物の製造販売 ニチクレ株式会社 割賦販売あっせん（ショッピングローン） ※「日本和装クレジット株式会社」は2017年1月1日に 「ニチクレ株式会社」に社名を変更しました。 株式会社メインステージ きものモデルエージェンシー事業（株式会社電通共同出資） 日本和装ダイレクト株式会社 通信販売事業 Nihonwasou International Business Head Quarter 株式会社（通称NIB） 海外子会社株式の保有及び経営管理 NIHONWASOU USA, INC. きものや帯地を使った家具の製造、販売 NIHONWASOU VIETNAM Co.,Ltd. きもの縫製に関するコンサルティング

株式メモ

証券コード	2499
証券取引所	東京証券取引所市場第二部
決算期	12月
定時株主総会	事業年度末日の翌日から3ヵ月以内
基準日	12月31日
公告掲載方法	電子公告による（www.wasou.com）

株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社

日本和装ホールディングス株式会社

〒100-0005東京都千代田区丸の内1-2-1東京海上日動ビルディング新館6F
TEL 03-3216-0070 FAX 03-3216-0057 www.wasou.com

本資料は2016年12月期業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。
また、本資料は2016年12月末日のデータに基づいて作成されております。本資料に掲載された意見、予測等は資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。